



がん検診の受診率はまだまだ低い!!

下の表は、平成23年度の市のがん検診の受診者数（受診率）と要精密検査率、がんの発見者数です。受診率は、まだまだ低い状態ですが、自覚症状がない市民の方で、13人にがんが見つっています。早期発見・早期治療のため、がん検診を受けましょう。

23年度	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	前立腺がん
受診者数 (受診率)	1,123人 (14.7%)	1,965人 (25.7%)	1,620人 (21.2%)	1,127人 (23.3%)	1,312人 (24.5%)	607人 (22.7%)
要精密検査率	15%	2.3%	6.4%	6.7%	0.9%	5.4%
がんの発見者数	1人	1人	2人	3人	0人	6人

がんが見つかった方からのメッセージ



健康な方たちは、その健康な体を維持するために、がん検診を忘れないで



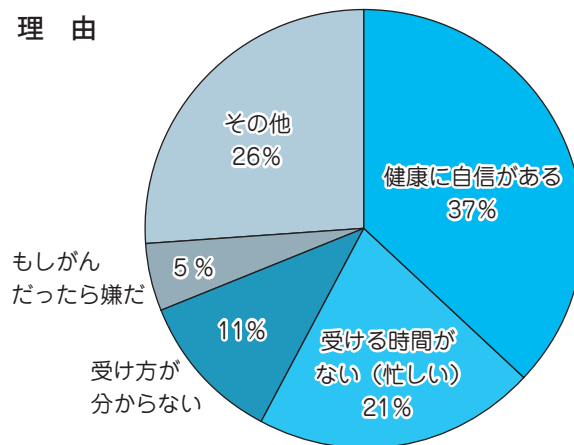
「怖い」よね。でも、がん研究と治療法は進歩しています。

なぜがん検診を受けないの？ その理由は？

がん検診を受診しなかった理由の第1位は、健康に自信があるから。

でも、早期では症状がないことがほとんどです。例えば、大腸がんは検診で早期発見・治療すれば9割以上が完治するがんです。

理由



「平成22年度 多久市健康づくりアンケート」

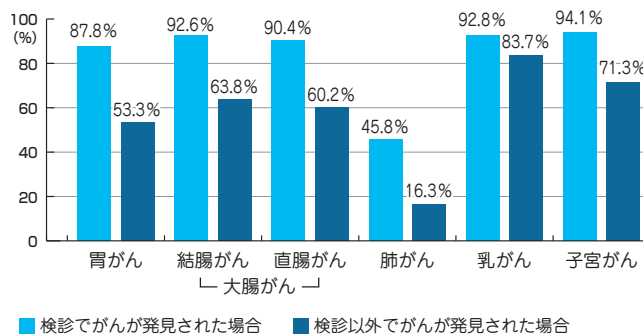
ポイント♥

がんは、誰もがかかる可能性のある身近な病気になっています。

40歳以上は、がんにかかる可能性も急増します。働き盛りの健康を守るために、がん検診が重要です。

がんは早く見つけて早く治すってどういうこと

検診でがんが見つかった場合と、自覚症状がでて診療を受けた場合では、5年生存率は大きく異なります。



「がんの統計'05 がんの5年相対生存率」

ポイント♥

がんは早期に見つけることでその後の生存率が高くなります。

定期的な受診が早期発見につながります。

まだまだ検診申し込み受付中です。“自覚症状がなくても、検診で安心を”

■問い合わせ 健康増進課 健康増進係 ☎75-3355